

体育科学学位プログラム スポーツ国際コース（博士前期課程）								
養成する人材像	体育スポーツに関する幅広い学識ならびに専門知識を習得し、体育スポーツの高度な指導力を有する指導者ならびに体育スポーツに関する専門知識と研究能力をもった高度職業人を養成する。特に、スポーツを通じた国際交流・国際協力に関する体系的知識を修得し、国際的なスポーツ活動や社会課題に関する課題を分析し解決する能力を養成する。							
教育研究の特徴	<p>本コースでは、スポーツを通じた国際交流や国際協力に関する理論と実践を体系的に学ぶことを重視する。スポーツは健康、教育、地域振興、国際理解など多様な社会課題と関わる分野であり、国際社会においてその役割はますます広がっている。本コースでは、スポーツと国際社会の関係を多角的に理解し、スポーツを活用した国際的な取り組みを学術的かつ実践的に探究する力の育成を図る。また、国内外のスポーツ機関、教育機関、スポーツ関連団体等とのネットワークを活用し、理論と実践を結びつけた教育研究を展開する。</p> <p>主な研究領域は以下のとおりであり、学生は自身の研究関心に応じて履修科目を選択する。</p> <p>&lt;研究領域&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツと国際協力</li> <li>・スポーツ開発支援（Sport for Development）</li> <li>・国際スポーツ政策</li> <li>・スポーツ文化交流</li> <li>・国際学校保健</li> </ul>							
修了後の進路	大学教員・研究者／後期課程への進学／スポーツ関連団体職員／国際スポーツ団体職員／スポーツ関連企業職員／スポーツを通じた国際交流・国際協力に関わる機関職員／行政機関職員 など							
年次・学期 科目区分	1年次				2年次			
	前学期		後学期		前学期		後学期	
大学院共通科目 (必修)	身体総合学術論	2						
研究群共通科目 (必修)	研究報告演習Ⅰ	2			研究報告演習Ⅱ	2		
基礎科目 (選択)	スポーツ文化特論	2						
	スポーツ国際特論	2						
	スポーツフィールドワーク特論	2						
	国際スポーツ教育特論	2						
	スポーツ開発支援特論	2						
	スポーツ言語学特論	2						
	国際保健学特論	2						
他学位プログラム・コース科目								
専門科目 (選択)			スポーツ文化特論演習	2				
			スポーツ国際特論演習	2				
			スポーツフィールドワーク特論演習	2				
			国際スポーツ教育特論演習	2				
			スポーツ開発支援特論演習	2				
			スポーツ言語学特論演習	2				
			国際保健学特論演習	2				
研究指導科目 (必修)	体育科学研究Ⅰ	1	体育科学研究Ⅱ	1	体育科学研究Ⅲ	2	体育科学研究Ⅳ	2
履修方法	<p>次の履修方法により、30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 大学院共通科目: 2単位</p> <p>(2) 共通科目: 4単位</p> <p>(3) 基礎科目: 所属コースの科目から8単位以上</p> <p>(4) 専門科目: 所属コースの科目から2単位以上</p> <p>※研究指導教員が担当する科目は必ず選択する。</p> <p>(5) 基礎科目及び専門科目を合わせて18単位以上</p> <p>※各学位プログラムが履修を認める科目は、単位数に含めることができる。</p> <p>(6) 研究指導科目: 体育科学研究Ⅰ～Ⅳの6単位</p> <p>※研究指導教員が担当する科目を選択する。</p>							
修了要件	2年以上在学し、学位プログラムが定める修了に必要な授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。							
その他の学修・研究			学会発表		中間発表会 学会発表		修士論文作成 修士論文審査 最終試験 最終発表会	